

IV 良質な個別サービスの実施(高齢者福祉施設)

【 評価項目 】		a	b	c	Na
A-1 利用者の尊重					
(1) 利用者の尊重					
1	1	○			
2	2		○		
<p>(特に評価が高い点) 施設長と利用者の懇談会、平日毎朝の「朝会」、各種アンケートの実施、支援員の担当制など、利用者との信頼関係を築こうとする取り組みを、積極的かつ組織的に行っている。</p> <p>(改善が求められる点) 利用者の意向・ニーズを確認し、尊重しようとする姿勢は十分に確認できたが、個別の嗜好品の持込については今一度確認されることを期待する。</p>					
(2) 利用者の権利擁護					
3	1		○		
<p>(特に評価が高い点) 新任職員研修において使用される冊子は非常に内容が充実しており、他施設の模範と成り得るものである。</p> <p>(改善が求められる点) 権利擁護について、昼会や委員会等で職員への周知を図っているが、権利侵害等の防止のための研修会を開催し、職員意識の啓発を図る取組が望まれる。</p>					
(3) 家族との連携・交流					
4	1		○		
<p>(特に評価が高い点) 家族への行事の案内、年二回(盆・正月)の利用者家族への帰省依頼、近況報告、広報紙の発送など、利用者と家族間の調整に努められている。</p> <p>(改善が求められる点) 利用者の意見を聞く機会が多いが家族の意見・意向を聞く機会は少ない、また家族の面会はそれほど多くない、と職員から聞いたが、家族会の設置、面会增加の取組について検討して頂き、利用者と家族の交流の機会の更なる増加に努められることを期待する。</p>					
(4) 生活環境づくり					
5	1	○			
<p>(特に評価が高い点) 全室個室であり、プライバシーは十分守られている。利用者の楽しみの一つであるテレビ視聴もケーブルテレビの登録によりチャンネル数を多く確保するなどの工夫をしている。トイレ・洗面所は2室毎に設置、室内の採光も良い。またハード面だけでなく、少数のグループケアを取り入れるなど、ソフト面でも利用者の過ごしやすい環境作りに取り組んでいる。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					

【 評価項目 】		a	b	c	Na
(5) 終末期ケア					
6	1 終末期の場所等の選択に配慮がなされている。		○		
<p>(特に評価が高い点) 特になし</p> <p>(改善が求められる点) 今後の社会情勢の変化や介護保険法の改正等により、措置施設である養護老人ホームにおいても、様々な役割や機能が期待される。住まいの一つとして、今後養護老人ホームでの終末期ケアが期待される可能性を視野に入れ、終末期ケアに関する方針の検討をされることを期待する。</p>					

A-2 日常生活支援					
(1) 食事					
7	1 サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている。	○			
8	2 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている。	○			
9	3 喫食環境(食事時間を含む)に配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点) 食事に関する嗜好調査を行うことで、単に利用者の食べ物の好き嫌いだけでなく、これまでの生活歴に応じたなじみのメニュー(魚のあら炊き等)を提供している。入居者の方と一緒に食事をしたが、利用者に対する職員の対応も良く、食堂の雰囲気も良かった。食事の後は献立の話題で利用者同士が和やかに話される場面もあった。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					

(2) 入浴					
10	1 入浴は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			
11	2 入浴は、利用者の希望に沿って行われている。	○			
12	3 浴室・脱衣場等の環境に配慮している。		○		
<p>(特に評価が高い点) 自立した一般浴利用者には、入浴時間に幅を持たせ、ほぼ毎日(日曜日を除く)入浴できるよう利用者の希望にそう努力が為されている。</p> <p>(改善が求められる点) 要介護者が増える状況を踏まえ、事故防止に配慮した個人風呂等設備の改善が期待される。</p>					

【 評価項目 】		a	b	c	Na	
(3) 排泄						
13	1	排泄介助は利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			
14	2	トイレ環境に配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点) トイレ清掃については自力の維持向上の為、利用者自身が行っている。しかし、その後職員が利用者の自尊心を傷つけないように確認し、必要に応じて再度清掃をして、自身で上手に清掃ができない利用者の補助並びに衛生管理に努めている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>						

(4) 移乗・移動						
15	1	移乗・移動介助は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点) 自力移動可能な利用者が多いが、必要に応じて杖・シルバーカー・歩行者・車椅子が用意されている。廊下等の共用箇所については移動の邪魔になるものは置いておらず、認知症の利用者などへの職員の声かけや誘導も適切に行われていた。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>						

(5) 外部介護サービスの利用						
16	1	外部の介護サービスの利用ができるよう必要な支援を行っている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 通院・入浴・通所介護など、利用者の要介護状態に応じ、居宅介護支援事業所と連携して円滑に介護保険サービスが利用できるように努めている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>						

(6) 認知症利用者への対応						
17	1	認知症利用者への対応が適切に行われている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 認知症対応マニュアルの整備や施設内外の研修により、基本的な対応の周知を図っている。また定期的に長谷川式スケール調査を実施して現況の把握に努め、また個々の利用者の状況に応じた早期の対応に取り組んでいる。</p> <p>(改善が求められる点) 今後益々認知症の利用者支援のニーズがどの介護事業所においても重要課題となると思われる。今後、専門職としての認知症の病状把握やBPSDへの対応など、更なる組織的取組を期待する。</p>						

(7) 整容						
18	1	利用者の身だしなみや清潔への配慮について支援が行われている。	○			
19	2	利用者の個性や好みを尊重し、理容・美容への支援を行っている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 身体的自立度の高い利用者が多い為、基本的には利用者自身の意思のもとに行われている。清潔についても食事前の手洗いについても利用者自身で行われているが、常に職員が見守り、必要に応じて声掛け等の支援が行われている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>						

【 評価項目 】		a	b	c	Na
(8) 睡眠					
20	1 安眠できるように配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点) 施設内の消灯は21時であるが、全室が個室である為、居室内の消灯は利用者の判断に任されている。プライバシーも守られており、体調不良者や不安感のある利用者については宿直室前の部屋で過ごすことができる。宿直も、施設長をはじめ職員が行っている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					

(9) 健康管理		a	b	c	Na
21	1 日常の健康管理は適切である。	○			
22	2 必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。	○			
23	3 内服薬・外用薬等の扱いは確実に行われている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 健康管理は看護職員が担当し、個別台帳に記録して管理しており、嘱託医師・歯科医師と密接に連携している。また必要に応じて利用者向けの「健康教室」を定期的開催するなどにより、健康の維持に努めている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					

(10) 外泊、外出		a	b	c	Na
24	1 外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 門限(施錠時間)は19時。外出・外泊については外出届・外泊届が必要なものの、利用者へのヒヤリングから自由に外出していることが確認できた。また不測の事態に対応する為に「所在不明対応マニュアル」などが整備されている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					

(11) 所持金・預かり金の管理		a	b	c	Na
25	1 預かり金について、適切な管理体制が作られている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 施設に預貯金の管理を依頼されている利用者は15名程度であり、「出納管理依頼書」により受け付け、定期的に預貯金の確認を行っている。</p> <p>(改善が求められる点) 適切に管理されていることは確認したが、預貯金の確認の機会をもっと頻回に行った方が良いのではないかと思料する。</p>					

【 評価項目 】		a	b	c	Na
A-3 自立支援					
(1) 機能回復					
26	1 利用者の心身の状況に応じた機能回復の支援が適切に行われている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 日常生活における機能訓練に留意し、利用者に何が出来るかのアンケートを行い、自分で出来る範囲の生活リハビリを行っている。</p> <p>(改善が求められる点) 身体的に自立度の高い利用者が多いので、身体機能の維持向上の観点もさることながら、効果や成果を利用者自身が実感する為に、生活意欲を高める取り組み(生活リハビリ)をより支援計画と連動させることを期待する。</p>					
(2) 生きがいづくり					
27	1 利用者の余暇活動や生きがいづくりへの支援が適切に行われている。	○			
<p>(特に評価が高い点) カラオケ、絵手紙、グランドゴルフ、造形、生花、書道など多数のクラブ活動や買い物外出など、利用者が主体的に参加できるよう職員が側面的支援に努めている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					
(3) 地域生活への移行					
28	1 利用者の状況に応じ、地域生活への移行についての支援を行っている。		○		
<p>(特に評価が高い点) 特になし</p> <p>(改善が求められる点) 地域生活への移行は、現実的にはレアなケースかもしれないが、地域移行を円滑かつ適切に行う為に必要なガイドライン等の整備を期待する。</p>					